

focus the
KAKO

第76回 鹿児島高等学校卒業式

3月1日(土)、第76回鹿児島高等学校卒業式が挙行政され、普通科344名、英数科93名、情報ビジネス科181名、計618名の3年生が卒業を迎えました。

保護者や職員が温かく見守る中、各クラスの総代に卒業証書が授与されました。須田勝広校長は式辞として「制約の多い生活の中で2学年の時に迎えた創立百周年記念行事を中心となって取り組んでくれた。人工知能の導入があらゆる分野で進む変革の時代であっても、新しい挑戦に対して躊躇することなく自分が信じる道を突き進んでほしい」と述べました。在校生を代表して、三弧会長の浦上智子さん(2F1 鹿大附属中)が「夢や目標に向かって前向きに努力されている先輩方の姿から進路実現の厳しさや夢に向かって歩み続ける強い意志を感じた。私たちが先輩たちにならぬ伝統ある素晴らしい学校を作り上げていきたい」とはなむけの言葉を贈り、卒業生を代表して前三弧会会長の富永千遥さん(3EE1 出水中)が「たくさん思い出や育んだ友情が他では手に入れることのできない財産であり宝物。ここまで頑張ってきたのは仲間や先生方や家族の支えがあったから。鹿児島高校で得た知識と出会いを糧に前進していく」と答辞を述べました。

式の後には各クラスにて最後のホームルームが行われ、担任の先生から一人ひとりに卒業証書が手渡されました。卒業生は3年間で振り返り、クラスメイトや先生、保護者の方への感謝を述べ、別れを惜しみつつも未来への期待に輝かしい表情を浮かべていました。



focus the
KAKO

第76回 卒業生賞状授与式

2月28日(金)、本校体育館にて賞状授与式が挙行政されました。鹿児島県知事賞、鹿児島市長賞、



focus the
KAKO

情報ビジネス科×城山ホテル鹿児島共同開発

2月21日(金)〜3月5日(水)、城山ホテル鹿児島にてパンとさつま揚げのコラボ商品が販売されました。情報ビジネス科2年生が課題研究の授業で商品開発を行い、新商品の企画から販売まで携わりました。共同開発は今年で4年目。制服のリボンをイメージしたパンやさつま揚げとアメリカンドッグを組み合わせたさつまドッグなど、高校生ならではのアイデアが詰まった商品が並びました。





Scio(スキオー)の意味

知るを意味するラテン語。science(科学)の語源にあたるscientia(知識)は、Scioの派生語とされています。

令和6年度 大学入試を振りかえる ～受験とは相手と自分を知ること～

3月12日を中心に国公立大学後期試験が行われ、本校でも約10名の生徒が後期試験に臨みました。若干の大学を除いて、令和7年度大学入学者選抜試験がフィナーレを迎え、1月の中旬から3月中旬にわたる、長い2カ月間の一般入試がようやく終了しました。

少子化といわれる中、確かに高校生は減少していますが、5年目の実施となる共通テストでは教科「情報」の実施、「国語」と「数学②」がそれぞれ10分ずつの試験時間延長、情報量増加、思考力重視の出題傾向がますます顕著となり、私立大学文系学部でも試験教科として「数学」が課される大学が増えるなど、大学入試は確実に難化しています。受験に成功するとは、合格ライン(合格最低点)以上に点数を取ることには他なりません。本年度の締めくくりにあたり、次年度の準備をとして、どうすれば合格ライン(合格最低点)に乗ることができるのかを確認しておきましょう。

①合格ライン(合格最低点)を知る

そもそも、目標地点を定めなければスタートが切れません。目標地点の設定が大切です。ただし、重要な点は、目標地点設定のための「情報収集」や「分析・判断力」が必要であること、状況に応じて、目標自体の設定も調整が必要になるということです。また、「目標は目的と異なる」ということです。目的地に到達するための道筋(経緯)はたくさんあります。目標は、目的地に到達するためのそれぞれの道筋(経緯)がもつ「具体的な道標(みちしるべ)」つまり「具体的な方向性や距離」となります。

②自身を知る

目標地点が設定できれば、自分自身の現在地を知ることが重要となります。ここでは、各道筋(経緯)にたつたとき自己をどのように評価できるかが重要です。当然、「偏差値・得点率」でみることも可能ですが、各学校の「アドミッション・ポリシー」(入学生受け入れ方針)から自己を評価することも可能です。また、ここでの自己評価とは気持ち・思い入れではなく、「行動・実践」であることも要注意です。

③自身を成長させる

目標地点と現在地がわかれば、あとは近づくための行動(努力)あるのみです。ここからが大変で、「受験準備は早ければ、早いほど有利である」といわれる所以(ゆえん)です。この段階で「苦手を避ける人」がいますが、「苦手を克服すること」が受験上では有利であり選択肢をひろげることになります。なぜなら、大学に入ってからからの知識・技能等の学修に高校までの知識等が必要となるからこそ、入試で課されているからです。では、苦手を克服するにはどうするか。向き合うしかないと思います。しかし、しっかりと向き合おうと意外と理解できることのほうが多いです。

本年度、目標と自身に十分に向き合い、努力した先輩方の成果を左図に紹介します。

令和7年度大学入学者選抜試験(学校推薦型公募制・総合型・一般)の主な合格*

●国公立大学(学部)・・・57名

東北大学(工1)／東京科学大学(生命理工1)／横浜国立大学(理工1・経済1)／島根大学(法文1)／山口大学(理1)／九州大学(工VI2)／九州歯科大学(歯/口腔1)／長崎大学(水産1)／佐賀大学(芸術地域1)／熊本大学(文1)／鹿児島大学(歯/歯1・医/保3・工8・農3・共同獣医/獣医1・理5・法文12・教育5・水産1)／都留文科大学(文1)／周南公立大学(情報科学1)／北九州市立大学(国際環境1)／宮崎公立大学(人文2)／名城大学(人間健康1)

●公立短期大学・・・25名

倉敷市立短期大学(服飾美術1)／鹿児島県立短期大学(文11・商経7・生活4・商経2)

●私立大学・短大学(指定校推薦を除く)

早稲田大学2／慶應義塾大学1／法政大学1／成蹊大学1／青山学院大学1／立教大学1／中央大学1／近畿大学11／京都産業大学1／関西学院大学3／立命館大学2／西南学院大学3／福岡大学36 など

*3月21日現在・現/浪含む延べ人数

進学指導主任・米澤耕一郎

学びのヒント

自ら学ぶ姿勢を

書道・杉森賢一

書を学びたいと考え大学へ進学した私は、間もなく、大学で教鞭をとっていた一人の先生に師事し、いよいよ本格的に書を学ぶことにした。週に一度、先生のご自宅に足を運び、家で書いた作品を持っていき指導していただく。作品を見ながら先生は、「もっとこんなふうに書いたらいいのでは・・・」とアドバイスをくださる。そして、そのアドバイスをもちに、また自宅で作品を書き直し、翌週のお稽古に持っていく。これを繰り返しながら、展覧会に出品する作品を仕上げていく。

あるお稽古の日、頼まれごとをして稽古場に残っていたところ、先生がポツリと言われた。「なかなか弟子たちは、この部屋に飾ってある掛軸の作品を見ないんだよな。」と。そして次のようなことを話された。稽古場に中国の有名な書家の作品を飾り、日頃から目にする中で、芸術的感性を高めるよう努めていること。作品が発する気のようなものを感じながら、自身の作品を制作していること。それから、弟子たちにもその作品に触れてもらい、その良さを感じ取り、芸術的な感性を磨いてほしいということ。

私は先生の話を聞き、はっとさせられた。なぜなら、先生に作品を見せて指導してもらい、その指導に基づいて書けば良い作品に仕上がっていくと考えていたからだ。もちろん、それは間違っていないのだが、それだけでは、ただ教えられたことを基に作品を書くというだけで、主体性のない作品になってしまふ。私は先生の思いに気づくことなく、ただ何となく掛軸を見ていた。そこから学ばうという考えすら持っていなかったのだ。この日を境に、私は稽古場に飾られる掛軸に目を向け、丁寧に観察するようになった。定期的に掛けかえられる作品ひとつひとつの良さを見つけ、脳裏に焼きつけるようにした。また、書道展が開催されると聞いたら足繫く会場へ足を運ぶようになり、書道展のみならず美術展があると聞いたら、美術館へも出掛けるようになった。目で見た数々の芸術作品は、自分が作品を制作し、表現する上で、多くのヒントを与えてくれると考えたからだ。この頃から、少しずつではあるが、自分の中に蓄えた感性から表出される作品へと変化していったようにも思う。

鹿児島高校の皆さんに伝えたいことは、「学ぶ上で大切なことは、自ら学ぶ姿勢をもつこと。受け身的な学びだけでは、真の力はつかないということ。」偉そうなことを書きましたが、私自身もまだまだ道半ば。理想とする作品に近づけるように精進していきたいと思っています。それぞれの目標実現に向けて、頑張っていきたいと思います。



サッカー部

第46回 鹿児島県高等学校
新人体育大会男子サッカー競技

第3位

水泳部

第45回 九州カップ水泳競技大会

優 勝

〔女子15歳50m平泳ぎ〕

〔女子15歳200m平泳ぎ〕

〔女子15歳400m平泳ぎ〕

硬式テニス部

第56回 高校樋口杯テニストーナメント

〔1年男子シングルの部〕

〔1年男子ダブルスの部〕

〔1年男子シングルの部〕

〔1年男子ダブルスの部〕

〔1年男子シングルの部〕

卓球部

第65回 鹿児島県高等学校
春季卓球競技大会

〔女子ダブルス〕

〔女子ダブルス〕

〔女子ダブルス〕

バドミントン部

第10回 鹿児島県高等学校
1年生大会

〔男子ダブルス〕

〔男子ダブルス〕

〔男子ダブルス〕

〔男子ダブルス〕

〔男子ダブルス〕

〔男子シングルの部〕

〔男子シングルの部〕

〔男子シングルの部〕

〔女子ダブルス〕

〔女子ダブルス〕

〔女子ダブルス〕

〔女子ダブルス〕

〔女子ダブルス〕

〔女子ダブルス〕

〔女子ダブルス〕

〔女子ダブルス〕

〔女子ダブルス〕

〔女子ダブルス〕

〔女子ダブルス〕

〔女子ダブルス〕

〔女子ダブルス〕

〔女子ダブルス〕

〔女子ダブルス〕

〔女子ダブルス〕

〔女子ダブルス〕

〔女子ダブルス〕

〔女子ダブルス〕

〔女子ダブルス〕

〔女子ダブルス〕

〔女子ダブルス〕

〔女子ダブルス〕

〔女子ダブルス〕

〔女子ダブルス〕

〔女子ダブルス〕

〔女子ダブルス〕

〔女子ダブルス〕

〔女子ダブルス〕

〔女子ダブルス〕

〔女子ダブルス〕

〔女子ダブルス〕

〔女子ダブルス〕

〔女子ダブルス〕

〔女子ダブルス〕

〔女子ダブルス〕

〔女子ダブルス〕

〔女子ダブルス〕

〔女子ダブルス〕

〔女子ダブルス〕

〔女子ダブルス〕

〔女子ダブルス〕

〔女子ダブルス〕

〔女子ダブルス〕

2025九州ダンススポーツ

競技会鹿児島大会

〔JDSF B級戦 ランク〕

〔JDSF B級戦 ランク〕

〔JDSF B級戦 ランク〕

〔JDSF B級戦 ランク〕

〔JDSF B級戦 ランク〕

〔JDSF B級戦 ランク〕

〔JDSF B級戦 ランク〕

〔JDSF B級戦 ランク〕

〔JDSF B級戦 ランク〕

〔JDSF B級戦 ランク〕

〔JDSF B級戦 ランク〕

〔JDSF B級戦 ランク〕

〔JDSF B級戦 ランク〕

〔JDSF B級戦 ランク〕

〔JDSF B級戦 ランク〕

〔JDSF B級戦 ランク〕

〔JDSF B級戦 ランク〕

〔JDSF B級戦 ランク〕

〔JDSF B級戦 ランク〕

〔JDSF B級戦 ランク〕

〔JDSF B級戦 ランク〕

〔JDSF B級戦 ランク〕

〔JDSF B級戦 ランク〕

〔JDSF B級戦 ランク〕

〔JDSF B級戦 ランク〕

〔JDSF B級戦 ランク〕

〔JDSF B級戦 ランク〕

〔JDSF B級戦 ランク〕

〔JDSF B級戦 ランク〕

〔JDSF B級戦 ランク〕

〔JDSF B級戦 ランク〕

〔JDSF B級戦 ランク〕

〔JDSF B級戦 ランク〕

〔JDSF B級戦 ランク〕

〔JDSF B級戦 ランク〕

〔JDSF B級戦 ランク〕

〔JDSF B級戦 ランク〕

〔JDSF B級戦 ランク〕

〔JDSF B級戦 ランク〕

〔JDSF B級戦 ランク〕

〔JDSF B級戦 ランク〕

〔JDSF B級戦 ランク〕

検定

全国商業高等学校協会主催
第99回 簿記実務検定

〔会計 原価計算部門〕

〔会計 原価計算部門〕

〔会計 原価計算部門〕

〔会計 原価計算部門〕

〔会計 原価計算部門〕

〔会計 原価計算部門〕

〔会計 原価計算部門〕

〔会計 原価計算部門〕

〔会計 原価計算部門〕

〔会計 原価計算部門〕

〔会計 原価計算部門〕

〔会計 原価計算部門〕

〔会計 原価計算部門〕

〔会計 原価計算部門〕

〔会計 原価計算部門〕

〔会計 原価計算部門〕

〔会計 原価計算部門〕

〔会計 原価計算部門〕

〔会計 原価計算部門〕

〔会計 原価計算部門〕

〔会計 原価計算部門〕

〔会計 原価計算部門〕

〔会計 原価計算部門〕

〔会計 原価計算部門〕

〔会計 原価計算部門〕

かけはし

3月号



3月6日(木)、7日(金)の2日間にわたってクラスマッチが行われました。各クラス白熱した戦いを繰り広げ、応援にも一段と力が入っていました。結果については次の通りです。

総合順位

ソフトバレーボール

1年	2年
1位 1F3	1位 2F7
2位 1J3	2位 2F6
3位 1F1	3位 2F8

1年	2年
1位 1F7	1位 2F7
2位 1F5	2位 2F6
3位 1F8・1J4	3位 2F8・2J1

サッカー

1年	2年
1位 1F6	1位 2F7
2位 1F3	2位 2J4
3位 1ET1・1F2	3位 2F6・2J2

1年	2年
1位 1J3	1位 2EA
2位 1F2	2位 2F4
3位 1E2・1F1	3位 2F1・2J2

バレーボール

1年	2年
1位 1J3	1位 2F7
2位 1F8	2位 2J4
3位 1F3・1J1	3位 2F6・2J2

1年	2年
1位 1F1	1位 2EA
2位 1ET1	2位 2F4
3位 1E2・1F5	3位 2F1・2J2

オセロ

1年	2年
1位 1J3	1位 2F7
2位 1F8	2位 2J4
3位 1F3・1J1	3位 2F6・2J2

1年	2年
1位 1F1	1位 2EA
2位 1ET1	2位 2F4
3位 1E2・1F5	3位 2F1・2J2



3月で離任される先生方にコメントをいただきました！

離任される先生から鹿高のみなさんへ

① 鹿高での在職年数 ② 鹿高での思い出 ③ 鹿高生へメッセージ



春 貞光先生(国語科)

①43年

②素晴らしい生徒に恵まれ、担任したクラスの日々、放課後の部活動（バドミントン部・百人一首同好会）での全国高校総体・全国総文祭出場、鹿児島高校で刻まれた私の喜びです。また、教職員の皆さんとの出会いが、未熟な私がかこめて務めることが出来た支えだと感謝しています。1530色の青春が、今日まで私を青春させてくれました。

③1530名のさまざまな人たちとの出会いが、きっと大きな心の財産となります。鹿児島高校で青春を謳歌してください。華香る道を前進してください。弥栄を祈念しています。



牟田 藍海先生(国語科)

①2年半

②皆さんとのちょっとした会話や、放課後の喧騒、そんな些細な日常がとても好きでした。

③信じられないくらいのスピード
で日々が過ぎていくからこそ、
いいことも悪いことも、胸に
刻みながら過ごしてほしいと
思います。応援しています！



隈元 浩二郎先生(国語科)

①9年

②鹿高で過ごした日々はタブレットの活用をはじめ、ズームでの遠隔授業、出席簿や成績処理のデジタル管理など、目覚ましいデジタル化の波を目の当たりにした流行の9年間でした。そして、その新しい流行の波を少しでも体験できたことの喜びを実感した一方で、不易こそが大切と、粹がってハイブリッドの二刀流を気取ったものの、己の対応力のなさに去るべき潮時を悟ることとなった空しくもあるアナログ人間の9年間でもありました。

③「念ずれば花開く」、これは熊本県出身の教師であり、詩人の坂村真民先生が紡いだ珠玉の言葉です。「念」の一字は「今」に「心」と書きます。この字のごとく、今という一瞬一瞬を大切に心を入れて何事にも取り組み、きっとその願いは叶うものなのでしょう。高校生活の3年間、一瞬すると長くにも感じますが、長い人生においてはまさに一瞬です。どうぞこの大切な時間に心を入れ、大きく飛躍してください。



川野 柳子先生(英語科)

①2年6ヶ月

②令和4年10月から鹿高で働かせていただきました。戸惑うことや困ったことはありましたが、常に周りの先生方に助けていただき、無事に勤めを果たすことができました。生徒たちと過ごした英語の授業、体育祭・鹿高祭・クラスマッチ等の学校行事、和太鼓部の演奏会等、かけがえのない幸せな時間を過ごすことができました。創立100周年の記念すべき年にめぐり合わせたのも幸運でした。ありがとうございました。

③最初の半年は、よくわからないまま過ぎましたが、令和5年度からは、1年普通科の副担として、また令和6年度は和太鼓部の副顧問として多くの生徒と関わり、それぞれの活躍を応援できて本当に楽しかったです。鹿高は人数も多くエネルギーに満ち溢れている素晴らしい学校です。皆様のこれからのさらなるご活躍をお祈りします。

4月の行事予定

4月																														
30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	
火曜授業	昭和の日	前期希望制講座開始／iPad配布・説明(1年)			一日遠足	内科検診⑦(40分×6限)／ 内科検診予備／検尿二次：一次脱漏者検査	三者面談⑥(40分×6限)	三者面談⑤(40分×6限)	部活動等奨学生指導／代議員会		三者面談④(40分×6限)／ 2年進路ガイダンス	三者面談③(40分×6限)／ 衣替え・中間服移行期間(5月7日)／ 学業奨学生指導(1年)	三者面談②／内科検診(1年中心)／ ゴルフ・ウィーク図書特別貸し出し (5月2日)／学業奨学生指導(2年)	三者面談①(40分×6限)／ 心臓レントゲン(1年・午前)／身体検査 学業奨学生指導(3年)	三者面談①(40分×6限)／ 心臓レントゲン(1年・午前)／身体検査 生活作文課題配布	月曜校時・全校朝礼・身だしなみ検査／ 内科検診(3年中心)／ 3年進路ガイダンス(1限目・体育館)			実力テスト(3年普英)／ 内科検診(2年中心)／PTAクラス幹事選出	実力テスト(全学年)	新入生出身・中別写真撮影／登下校指導(19日)	対面式／1年生オリエンテーション／ 月曜授業・変則授業	新入生クラス集合写真撮影	新入式・動員学徒慰霊の日	春休み	春休み	春休み	春休み	春休み	春休み